

[論文]

- 1) 樋口直人「宗教市場と移民」『現代社会理論研究』5号、1995年、pp.45-55。
- 2) 樋口直人「エスニック・サブカルチャー形成と資源動員 ニューカマー外国人の経験的研究のために」『一橋研究』21巻3号、1996年9月、pp.137-153。
- 3) 宮島喬・樋口直人「医療・社会保障 生存権の観点から」宮島喬・梶田孝道編『外国人労働者から市民へ 地域社会の視点と課題から』有斐閣、1996年9月、pp.19-38。
- 4) 稲葉奈々子・樋口直人「脱産業社会の社会運動？ フランスにおける住宅への権利運動を中心に」『ソシオロゴス』21号、1997年8月、pp.28-43。
- 5) 樋口直人・高橋幸恵「エスニック・サブカルチャーから市民参加へ？ ニューカマー外国人による政治参加の条件」『年報社会学論集』11号、1998年6月、pp.83-94。
- 6) 樋口直人・高橋幸恵「在日ブラジル出身者のエスニック・ビジネス 企業家供給システムの発展と市場の広がりを中心に」『イペロアメリカ研究』20巻1号、1998年9月、pp.1-15。
- 7) 樋口直人・丹野清人・樋口里華「越境する食文化と移民ネットワーク 在日ムスリム移民の増加とハラール食品産業の展開」『食生活研究』19巻3号、1998年9月、pp.4-12。
- 8) 中澤秀雄・成元哲・樋口直人・角一典・水澤弘光「環境運動における抗議サイクル形成の論理 構造的ストレインと政治的機会構造の比較分析(1968-82)」『環境社会学研究』4号、1998年9月、pp.142-157。
- 9) 樋口直人「個人戦略とエスニシティ」『一橋論叢』121巻2号、1999年2月、pp.198-212。
- 10) 樋口直人・中澤秀雄・水澤弘光「住民運動の組織戦略 政治的機会構造と誘因構造に注目して」『社会学評論』49巻4号、1999年3月、pp.12-26。
- 11) 樋口直人・丹野清人「食文化の越境とハラール食品産業の形成 在日ムスリムを事例として」『徳島大学社会科学研究所』13号、2000年2月、pp.99-131。
- 12) 樋口直人「対抗と協力 市政決定メカニズムのなかで」宮島喬編『外国人市民と政治参加』有信堂、2000年3月、pp.20-38。
- 13) 井上治子・成元哲・中澤秀雄・角一典・樋口直人・水澤浩光「環境政策形成における環境運動の機能 1968～82年の住民運動と公害対策の関連を中心に」『地球環境研究』46号、2000年10月、pp.7-23。
- 14) 樋口直人「ブラジル・パラナ州における日系人労働者斡旋組織」『徳島大学社会科学研究所』14号、2001年2月、pp.69-90。
- 15) 小ヶ谷千穂・小笠原公子・丹野清人・稲葉奈々子・樋口直人「移住労働者のエンパワメントに向けて 支援組織による取り組みを中心に」『茨城大学地域総合研究所年報』34号、2001年3月、pp.33-57。
- 16) 樋口直人「外国人の行政参加システム 外国人諮問機関の検討を通じて」『都市問題』92巻4号、2001年4月、pp.69-79。
- 17) INABA Nanako, OGAYA Chiho, OGASAWARA Kimiko, TANNO Kiyoto and HIGUCHI Naoto, "Empowerment of Migrants in Japan: Examining Education Programs of

- Migrant-concerned NGOs,” 『コミュニケーション学科論集』10号、2001年7月、pp.87-129。
- 18) 樋口直人「外国人参政権論の日本的構図 市民権論からのアプローチ」NIRA シティズンシップ研究会編『多文化社会の選択 『シティズンシップ』の視点から』日本経済評論社、2001年10月、39-53頁。
 - 19) 小笠原公子・小ヶ谷千穂・丹野清人・稲葉奈々子・樋口直人「外国人居住者の権利と参加 外国人支援組織の可能性」NIRAシティズンシップ研究会編『多文化社会の選択 『シティズンシップ』の視点から』日本経済評論社、2001年10月、171-187頁。
 - 20) HIGUCHI Naoto, “Political Participation of Noncitizens in Japan: Continuity and Change in the 1990s,” 『徳島大学社会科学研究』15号、2002年2月、pp.257-271。
 - 21) 久保田滋・樋口直人・高木竜輔「住民投票と地域住民 吉野川可動堰建設をめぐる徳島市民の反応」『徳島大学社会科学研究』15号、2002年2月、pp.161-255。
 - 22) 樋口直人「外国人の政治参加 外国人参政権、外国人会議、社会運動をめぐる行為戦略」梶田孝道・宮島喬編『国際化する日本社会』東京大学出版会、2002年3月、205-229頁。
 - 23) 樋口直人「国際移民におけるメゾレベルの役割 マクロ・ミクロモデルをこえて」『社会学評論』52巻4号、2002年3月、pp.76-90。
 - 24) 樋口直人「国際移民の組織的基盤 移住システム論の意義と課題」『ソシオロジ』145号、2002年10月、pp.55-71。
 - 25) 成元哲・中澤秀雄・角一典・水澤弘光・樋口直人「政治的機会構造と文化的フレーミングの統合モデルを目指して 戦後日本の住民運動を事例として」『徳島大学社会科学研究』16号、2003年2月、pp.1-30。
 - 26) 樋口直人・成元哲・角一典・中澤秀雄・水澤弘光「現代日本における環境リスクの動態、1975-1995 『有害化学物質』をめぐるリスク認知とコミュニケーションの変遷」『中京大学社会学部紀要』17巻1号、2003年2月、pp.115-150。
 - 27) 稲葉奈々子・樋口直人「滞日バングラデシュ人労働者の職業経歴」『コミュニケーション学科論集』14号、2003年9月。
 - 28) HIGUCHI Naoto, “Migration Process of Nikkei Brazilians,” in Mutsuo Yamada (ed.), *Emigracion Latinoamericana: Comparacion Interregional entre America del Norte, Europa y Japon*, JCAS Symposium Series, Osaka: Japan Center for Area Studies, forthcoming.
 - 29) HIGUCHI Naoto and TANNO Kiyoto, “What’s Driving Brazil-Japan Migration? The Making and the Remaking of Brazilian Niche in Japan,” *International Journal of Japanese Sociology* No. 11, November 2003.

[研究ノート]

- 1) 樋口直人「在日ブラジル人と日系新宗教 ニューカマー外国人と宗教Ⅰ」『一橋研究』23巻1号、1998年4月、pp.130-143。
- 2) 樋口直人「エスニシティと経済的連帯 金融講の形成を事例として」『一橋研究』23巻3号、1998年10月、pp.93-103。

- 3) 樋口直人「社会運動のミクロ分析」『ソシオロジ』44 巻 1 号、1999 年 5 月、pp.71-86。
- 4) 樋口直人・稲葉奈々子「滞日バングラデシュ人労働者・出稼ぎの帰結 帰還移民50人への聞き取りを通じて」『茨城大学地域総合研究所年報』36号、2003年 3 月、pp.43-66。

[学会報告]

- 1) 千葉隆之・樋口直人「社会運動のミクロ分析」日本社会学会（琉球大学 1996.11）
- 2) 成元哲・中澤秀雄・井上治子・樋口直人「機会構造と社会運動 運動の社会的コンテキストはどこまで操作化できるか」関東社会学会（明治学院大学 1997.6）
- 3) 樋口直人・井上治子・中澤秀雄・成元哲「政治文化と抗議サイクル」関東社会学会（明治学院大学 1997.6）
- 4) 樋口直人・高橋幸恵「在日ブラジル人のエスニック・ビジネス エスニック・インフラストラクチャーの発展と今後の見通しを中心に」日本社会学会（千葉大学 1997.11）
- 5) 成元哲・中澤秀雄・樋口直人「社会運動のマクロ動態分析に向けて イベント・ヒストリーの意義と可能性」日本社会学会（千葉大学 1997.11）
- 6) 樋口直人・成元哲・中澤秀雄・角一典・水澤弘光「政治的機会と誘因構造」関東社会学会（日本大学 1998.6）
- 7) 樋口直人「エスニック・サブカルチャーから市民参加へ？ ニューカマー外国人による政治参加の条件」東北社会学会（東北大学 1998.6）
- 8) HIGUCHI Naoto, SUNG Won Cheol, NAKAZAWA Hideo, KADO Kazunori and MIZUSAWA Hideo, “The Dynamics of Local Politics and Repertoires of Collective Action: The Case of Postwar Japan,” International Sociological Association (University of Montreal 1998.7)
- 9) NAKAZAWA Hideo, SUNG Wong Cheol, HIGUCHI Naoto, KADO Kazunori and MIZUSAWA Hiromitsu, “Quantitative Analysis of Postwar Japanese Environmental Movement: Protest Waves from 1968 to 1982,” International Sociological Association (University of Montreal 1998.7)
- 10) 樋口直人「外国人市民の社会参加と市政参加（2）市政参加の制度化とその帰結 川崎市の事例を中心に」関東社会学会（早稲田大学 1999.6）
- 11) 樋口直人「商業型移住システムの形成と展開 在日ブラジル人の移住過程をめぐって」日本都市社会学会（徳島大学 1999.7）
- 12) 樋口直人・成元哲・中澤秀雄・角一典・水澤弘光「高度成長期以降における環境リスク 有害化学物質をめぐりリスクコミュニケーションの変遷」日本社会学会（上智大学 1999.10）
- 13) 樋口直人「政治参加をめぐり機会・資源・戦略 在日外国人はどのような戦略をとりうるのか」関東社会学会（東洋大学 2000.6）
- 14) 樋口直人「外国人の政治参加」立教大学国際シンポジウム「移民統合政策における日欧の差異と収斂」（立教大学 2000.9）
- 15) 樋口直人「エスニックな経済的連帯の再検討 新経済社会学の位置づけをめぐって」

- 日本社会学会（広島国際学院大学 2000.11）
- 16) 樋口直人「国際移民の組織的基盤 移住システム論の意義と課題」関東社会学会（東京女子大学 2001.6）
 - 17) HIGUCHI Naoto, “Migration Process of Nikkei Brazilians,” International Symposium on Latin American Emigration (National Museum of Ethnology 2001.12).
 - 18) HIGUCHI Naoto, “Toward Comparative Analysis of Migration Systems: The Case of Brazilian Return Migration to Japan,” 15th World Congress of Sociology, International Sociological Association (Queensland University of Technology 2002.7).
 - 19) 樋口直人・稲葉奈々子「グローバル化と社会運動」日本社会学会（大阪大学 2002.11）
 - 20) 樋口直人「国際移民の制度分析(3) 移住過程と『信頼の構造』の再編成」関東社会学会（立正大学 2003.6）
 - 21) 樋口直人「マージナル化の進展か、ニッチ形成か 在日バングラデシュ人労働者の労働市場、1985-2001」関東社会学会（立正大学 2003.6）

[報告書]

- 1) 樋口直人「外国人医療のなかの自治体」『地域社会における外国人労働者 日・欧における受入れの現状と課題』平成5 - 6年科学研究費（総合A）補助金研究成果報告書、1995年3月、pp.17-25。
- 2) 樋口直人「外国人市民と日本社会 彼らの抱える問題」『川崎市外国人市民の地域生活と市政参加』地域の国際化研究会、1998年3月、pp.29-32。
- 3) 丹野清人・樋口直人「日系人の包摂様式と社会問題 複雑系としての移民研究に向けた試論」樋口直人・高橋幸恵「ブラジル人コミュニティの制度的基盤 エスニック・ビジネスの担い手たち」樋口直人「ブラジルにおける労働者送出システムの実態 デカセギ旅行社の形成と展開」『トランスナショナルな環境下における新しい移住プロセス デカセギ10年を経た日系人の社会学的調査報告』科学技術振興調整費研究成果報告書、1999年7月、pp.18-40、79-109、143-168。
- 4) 樋口直人・丹野清人「ハラール食品産業の研究 日本におけるイスラム食文化の定着」『食文化助成研究の報告9』（財）味の素食文化センター、1999年11月、pp.53-59。
- 5) 角一典・成元哲・樋口直人・中澤秀雄・水澤弘光「環境リスクの歴史的变化に関する社会学的分析」『持続可能な社会と地球環境のための研究助成報告論文集』財団法人消費生活研究所、1999年11月、pp.25-51。
- 6) 樋口直人「外国人市民と日本社会 彼らの抱える問題」『自治体の国際化政策と諮問機関』『外国籍住民と社会的・文化的受け入れ施策』平成9 - 11年科学研究費（基盤B）補助金研究成果報告書、2000年3月、pp.28-31、45-56。
- 7) 樋口直人「外国人の政治参加」『日欧移民政策における差異と収斂 ナショナル/ローカル・レベル、公的/私的領域』立教大学国際シンポジウムプロシーディングス、2000年12月、pp.44-51。
- 8) 樋口直人「政策意図と結果の乖離はなぜ起こるのか 日系ブラジル人と移住システム

をめぐって 』『国際移民の新動向と外国人政策の課題 - 各国における現実と取り組み - 』法務省委託研究報告書、2001年3月、pp.181-214。

- 9) 樋口直人「アンケート調査の結果概要」『豊田市内産業及び地域社会における国際化進展の影響調査報告書』豊田市、2001年3月、pp.3-18。
- 10) 樋口直人「平等な教育機会とは何か 外国人の子どもの教育に求められるもの 』『21世紀兵庫の教育デザイン 調査・理念・提言 』兵庫県外国人教育研究協議会、2002年9月、pp.9-17。

[その他]

- 1) 稲葉奈々子・樋口直人「外国人労働者と地域社会関連年表」宮島喬・梶田孝道編『外国人労働者から市民へ 地域社会の視点と課題から 』有斐閣、1996年9月、pp.220-231。
- 2) 樋口直人「医療問題」「宗教」駒井洋ほか編『新来・定住外国人がわかる事典』明石書店、1997年3月、pp.116-119、134-135。
- 3) 樋口直人「『取り残された超過滞在者』を生み出さないために 居住資格の拡充を 』駒井洋・渡戸一郎・山脇啓造編『超過滞在者と在留特別許可 岐路に立つ日本の出入国管理政策 』明石書店、2000年1月、pp.66-68。
- 4) 樋口直人「越境するイスラム食文化」『Vesta』43号、2001年7月、p.4。
- 5) 藤村正之・久保田滋・樋口直人・梶浦豊子・前野洋子・佐伯明彦・梶田美雄「地域とボランティアの未来」『徳島大学社会科学研究所』15号、2002年2月、pp.273-327。